

いずみさの教育NOW

問合先
学校教育課泉佐野市の就学相談
～安心して学校生活をスタートするために～

市では来年度小学校に入学する子どもの保護者で、子どもの発達や特性、学習面について不安や配慮が必要であると考えられている人を対象に、就学相談を行っています。市の就学相談の大まかな流れは次の通りです。

- 就学相談全体会（6月）
- 個別の就学相談の申込
- 個別の就学相談の実施（7～10月）
- 就学支援委員会（11月）
- 保護者への就学支援委員会の協議内容の連絡（11月中旬）
- 就学先・支援学級の利用の決定（12月上旬）

今年度は6月7日（金）に就学相談全体会を開催し、市教育委員会担当者より市の学校教育および支援教育についての説明と、泉南支援学校と岸和田支援学校よりそれぞれの支援学校での教育課程について説明します。

新就学の子どものための学びの場は大きく分けて「通常の学級」「通常の学級に籍を置きながら通級による指導を受ける」「支援学級」「府立の支援学校」の4種類です。

個別の就学相談では、こども園、幼稚園、保育所などにて学校の担当者、教育委員会が実際に子どもの様子を見た後に、保

護者とこども園、幼稚園、保育所などの担当者から、子どもの様子や特性、就学にあたり不安に思っていることについて話を聞きます。

次に就学支援委員会にて、医師、保健師、セラピスト、発達相談員、支援学校教員、小・中学校教員などとも連携しながら、子どもの特性を丁寧に分析した上で、どの学びの場を選択するのが子どもの成長と将来のために適しているのかを検討します。その結果をもとに保護者と相談しながら就学先・支援学級の利用などについての決定を行います。

「個別の就学相談を受けると支援学級を利用しないといけないのですか」「個別の就学相談を受けるのですか」という質問ができるのですが、支援学級の利用については子どもに特別の教育課程に基づいた教育活動が必要かどうかという判断の基準となります。必要のない場合には利用することはできませんが、通常の学級においても担任による配慮やサポートがあります。また、必要である場合について丁寧な説明をしながらすすめていきますので、安心して相談してください。

学校園紹介

長生会とのふれあい交流会
～佐野台小学校～

本校では、長生会のみなさんとさまざまな活動を通して交流しています。6月には市の体力向上アドバイザーの滝元先生を招き、3年生と風船バレーを行ったり、頭の体操のゲームをしたり、一緒に気持ちの良い汗をかきながら楽しく体を動かししました。



7月には2年生と七夕交流会を行いました。びっくりするほどの大きな2本の笹を長生会のみなさんが担いで学校まで持ってきてくれました。一緒に笹に飾りをつけながら楽しく話をし、また別の日には、わくわく活動（たてわり）で全校児童の願い事の短冊や飾りを笹につけて、七夕集会を行いました。

11月には、1年生と昔の遊びを行いました。コマ回し・めんこ・けん玉・お手玉・あやとり・おはじきなどの遊びを教えてもらいました。



普段から長生会のみなさんにやさしく声をかけてもらうことで、子どもたちの嬉しそうな笑顔も多く見られます。長生会のみなさんとのぬくもりのあるふれあいや交流を通して、これからも健やかに成長してほしいと思っています。

コロナ禍後からの教育活動の再始動について
～第二小学校～

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に「5類感染症」に変更されると、今まで制限がかかっていた教育活動も日常を取り戻してきました。昨年度、第二小学校で取り組んだ教育活動を紹介します。



【学年行事】市内の小・中学校による連合音楽会が開催されました。本校からは3年生全員が学校代表として素敵なハーモニーを会場いっぱいに響かせてくれました。

【全児童活動】本校の卒業生であり、シンガーソングライターで泉佐野市PR大使の番匠谷紗衣さんによる特別授業を児童全員で体育館で聴くことができました。リクエスト曲を数曲歌って頂き、「夢をもつことの大切さ」についての話などがあり、その後、全員で校歌を熱唱しました。

【地域との交流】1月の土曜授業の日に、地域のみなさんと1年生で「昔あそび」の交流をしました。体育館でブースを作り、けん玉・まりつき・皿まわし・おはじきなどを体験することができました。

あちこちで笑い声や笑顔があふれ、本当に楽しい時間となりました。

